

みなさんで地域づくりについて話し合ひましょう!

地域協議会と地域支え合い推進員

市民のみなさんが安心して元気に暮らし続けられる地域づくり(地域包括ケアシステム)のために、地域包括支援センターごとに地域支え合い推進員の配置を進めています。

地域支え合い推進員が配置された地域から、地域支え合い推進員が中心となり、地域協議会の設置に取り組んでいます。

地域協議会とは、「**地域が元気になるための話し合いの場**」です。

地域のかた、高齢者を支援する事業所のかた、地域支え合い推進員が集まって**地域づくりについて話し合う場**です。

ここでは、自分たちが「どんな地域で暮らしたいのか」を対等な立場で考えます。

北信西地域協議会

市内で最初に地域協議会を立ち上げた北信西地域協議会についてご紹介します。

【経 過】

以前より地域資源のマップ作りを行っていた方々が中心となって、北信西地域協議会が立ち上がりました。

【構成メンバー】

主なメンバーは(現・元)民生委員さん、(現・元)町内会長さん、居宅介護支援事業所のケアマネジャーさん、病院の相談員さん、グループホームや訪問・通所介護事業所の職員さん、北信支所職員、地域支え合い推進員など、15名程度で構成されています。

【現在までの取組】

現在までマップ作りのほか、地域協議会について学んだり、認知症になっても暮らしやすい北信西地区を考えたり、地域支え合い推進員の活動報告を聞いたりといった活動をしています。



▲この日は認知症になっても暮らしやすい北信西地域についてみなさんで話し合いました



▲ みなさんで作った「ほくしんサポートマップ」(生活支援編)



北信西地域協議会の様子